

第四は、環境問題について対応であります。市役所も自らが地域の「事業者」として、田無・保谷両庁舎と出張所を対象に、10月を以て環境に関する管理運営の仕組みとなるISO14001の認証取得を行い、今後地域のリーダー的役割を果たすため、地球環境問題に主体的に取り組んでまいります。さらに、大気汚染防止の観点から、本年度は市の所有する車両につきましても、天然ガスを11台購入し、来年度以降も計画的に買い替えを行ってまいります。ソフト面では、市民参加により検討され、昨年4月に施行されました環境基本条例に続きまして、本年度は、環境基本計画を市内事業所の代表者や市民の皆様のお力添えを頂きながら策定してまいります。世界的規模で地球環境の悪化が危ぐされ、環境と共生する社会の仕組みづくりが急がれる中、本市は良好な環境を次世代に引き継ぐため、将来を見据えた長期的な観点からの環境施策を、今後とも検討してまいります。

さて、これらの諸課題に対応してまいります体制と仕組みづくりでございますが、昨年7月に策定されました西東京市行政改革大綱に基づき、各種改善実施項目について、積極的な取り組みと適切な進捗管理を行ってまいります。この大綱は、スピードと決断を重要視しております。これを踏まえ、定員管理の適正化、民間委託や嘱託化などを迅速に推し進め、コスト意識やマネジメント意識を持った健全な行政運営に、不断の取り組みをしてまいります。また、職員配置、窓口サービスのあり方を含めた2庁舎体制の課題問題の整理につきましても、市民の皆様のご意見を伺いながら、庁内で十分議論を重ねた上で、一定の方向性を示してまいります。このように考えております。一方では、市民参加や市民との協働による人的資源の積極的活用を推進してまいります。これからも市民の視点に立った柔軟かつ多様な行政サービスを展開し、市民の皆様に満足いただけるよう努力精進してまいります。



市民の皆さんに満足いただける行政サービスの提供を

本市の財政状況

本市の財政状況は、国の地方財政計画が示すように、昨年度にも増して厳しい状況にあります。長引く景気の低迷や雇用情勢の悪化、そして依然として続く地価の下落傾向の中、本市の基幹収入であり、貴重な財源である市税や利子

割交付金が前年度以上の大幅な減額となっております。その他の一般財源についても伸び悩み、交付税や交付税の振替え財源である臨時財政対策債等の依存財源に頼らざるを得ない極めて不安定な財政構造になりつつあります。一方、新市建設計画の着実な推進を図り、少子・高齢化の進展やIT社会に向けた基盤整備の促進にも的確に対応し、市民と協働した個性と活力のあるまちづくりを進めることが引き続き強く求められております。このような状況を踏まえ、平成15年度予算は、前年度と同様に、新市建設計画の基本理念の実現に向けた予算であること位置付け、4つの重点施策をはじめ、各施策の主要事業を着実に推進することを主眼に、過年度の実績や執行状況の適切な把握や費用対効果の分析に努め、なお一層の歳入の確保と歳出の抑制を図り、適正な行政水準の維持に努めることを基本的な考え方として編成いたしました。その結果、平成15年度の一般会計の総額は前年度比7・1割の減、555億9千300万円となりました。

歳入

歳入について、市税においては、個人市民税が所得の落ち込みにより大幅な減収となっており、法人市民税においても市内の企業等の業績回復が見込めず、前年度と同様に低い水準に留まっております。固定資産税については、依然として地価が下落傾向にあること、本年度実施する評価替えに伴い、既存家屋が大きく影響を受けることから大幅な減収が見込まれております。その結果、市税は26億2

千946万6千円、前年度比2・7割、7億3千91万6千円の減額を見込みましたが、主要な自主財源である市税が3年連続、前年度を下回る水準となり、財政運営を取り巻く環境はますます厳しい状況になっております。

利子割交付金については、高金利の郵便貯金の集中満期が終了したことにより、前年度比58・4割と大幅な減額となる2億4千600万円を見込みました。地方消費税交付金については、依然として個人消費の低迷が続いておりまして、前年度並みの16億6千500万円を見込みました。地方特例交付金については、恒久的減税による影響見込額を踏まえ、前年度比6・4割の減額となる11億5千700万円を見込みました。地方交付税については、総額で29億3千300万円を見込みました。前年度と比較して6億700万円の減でありまして、その内訳として、普通交付税については、合併に伴う「算定替」により積算し、普通交付税の振替え財源である臨時財政対策債分を控除した26億円を計上しました。特別交付税については、通常1億1千分を1億円とし、市町村合併に対する措置分として2億3千300万円を加算して3億3千300万円と見込みました。国庫支出金については、前年度比6・8割減の52億2千700万円を見込んでおります。その主な内容として、ひばりヶ丘駅および東伏見駅のバリアフリー化に伴う、人にやさしいまちづくり事業に1億5千500万円を見込んだほか、(仮称)合併記念公園整備事業に2億円、けやき小学校建設工事に3億5千945万円を計上いたしました。都支出金については、前年

度比5・6割減の46億4千945万円を計上しております。その主な内容として、保健福祉教育等に係る各種補助金を計上するほか、市町村に対する財源補完制度である市町村振興交付金に3億9千600万円、市町村調整交付金に6億7千110万8千円などを見込んだところであります。

繰入金については、まちづくり整備基金を新市建設計画事業などに充てるため6億6千300万円繰り入れております。その他退職手当基金、地域福祉基金などの特定目的基金9億5千448万8千円、財政調整基金16億6千円など、基金繰入金総額で前年度比9・1割、3億2千826万5千円減の32億7千748万8千円を計上いたしました。

市債については、新市建設計画事業に伴う合併特例債を25億8千260万円、恒久的減税に伴う住民税等減税補てん債を4億9千900万円、地方一般財源の不足に対処するための臨時財政対策債は前年度比約2・1倍の36億8千500万円、さらに、その他の通常債として白子川改修事業、ひばりが丘四丁目地内雨水対策事業など4億2千235万円、市債総額で16億8千945万円減の71億85万円を計上いたしました。

なお、合併特例債の主な事業は、(仮称)合併記念公園整備事業に4億8千400万円、けやき小学校建設事業に17億500万円、保谷都市計画道路3・4・12号線整備事業に1億2千740万円、小学校校舎耐震補強および小学校体育館大規模改造事業に1億8千880万円などを予定しております。

歳出

性質別の歳出では、義務的

等、総額で前年度比3・1割増の67億7千77万4千円を計上いたしました。

主要な施策

平成15年度の主要な施策につきましても、「新市建設計画」の施策体系を基本とし、主要事業を述べさせていただきます。

地域の中で支えあう福祉のまち：基幹型在宅介護支援センターの設置、ファミリースポーツ・センターの設置、病後児保育室の設置、子ども家庭支援センターの建設について検討、こどもの発達支援センターの建設、子育て支援センターの建設、子育て支援計画の策定、子育て支援の充実、健康づくり推進プランの策定、痴呆性高齢者等グループホームの整備、福祉のまちづくりの推進、地域福祉計画の策定、障害者基本計画の策定、障害者就業支援事業、精神障害者地域生活支援事業、ひばりヶ丘駅・東伏見駅バリアフリー化事業、成年後見制度等の利用支援事業、福祉サービス第三者評価実施事業

環境にやさしく美しいまち：(仮称)合併記念公園の整備、環境基本計画の策定、(仮称)リサイクルプラザの建設

若者を育てるまち：小・中学校の施設整備、青嵐中学校校舎建替え、西原地区小学校統合事業、小学校給食の食器改善、中学校給食の導入について検討、教育相談機能の充実、特色ある教育の実現、生涯学習推進計画の策定、学校週5日制関係事業、絵本と子育て事業

安全で快適なまち：都市計画マスタープランの策定、都市計画道路の整備、市道の整備、コミュニティバスの運行、ひばりヶ丘駅周辺まちづくり



東伏見駅のバリアフリー化を進めます

の推進、保谷駅南口地区市街地再開発事業、緑の基本計画の策定、緊急物資の充実、市体育館の建て替え

さまざまな産業が育つまち：地域産業の育成、農業振興計画の策定

市民が参加する活力あるまち：西東京市誕生3周年記念事業、特定非営利活動団体NPO(等)との協働および支援

総合計画の策定、地域情報化の推進、男女平等の推進、女性センターの整備について検討

おわりに

全国の地方自治体において、合併特例法の期限である平成17年3月に向け、合併論議が沸騰する中、西東京市は今なお、その先進事例として注目を浴びる存在となっております。これは、単に合併を成し遂げたプロセスにとどまらず、合併の効果や意義を見出すための道標として、その後の本市の行政運営の軌跡に、強い期待と熱い視線が注がれていることにほかなりません。まさしく本市に与えられた使命は、市町村合併のパイオニアとしての責務を果たし、21世紀の新しい自治体を創造することであると実感する所であり、何より市民の皆様が、この地に誇りと愛着を抱き、住むことを楽しんでいただけるまちの実現に向けて、高い志をもってこれからの市政運営に最大限の努力を傾注してまいります。

冒頭述べましたとおり、地方自治体を取り巻く状況は一段と厳しさを増しておりますが、私はこの難局を乗り越え、新たな時代の扉を開く勇氣あるチャレンジをしてまいります所存です。